

BS11 偉人・素顔の履歴書

企画概要

歴史に名を刻む偉人たちの偉大な功績や意外な素顔に迫る。各分野の研究者・専門家の多角的な視点を交えて一枚の履歴書にまとめ、現代のビジネスや組織マネジメントにも通じる人生哲学を学ぶ！



日本史にその名を刻む偉人たち。彼らは果たして、私たちがイメージする通りの人物だったのであろうか？それとも、現代人が知らない別の顔があるのか？

教科書に記された歴史的事実だけでなく、幼少期のエピソードやこぼれ話、最新の研究成果にも注目。歴史家はもちろん、偉人ゆかりの地域や関係分野の専門家など、様々なテーマやキーパーソンによる多角的な視点から、偉人の魅力や素顔を浮かび上がらせていく。

スタジオでは、ナビゲーター（加来耕三さん 歴史家・作家）が番組MCと共に取材VTRを検証、深掘りしながら、偉人の本質的な性格や価値観、趣味・特技など、パーソナルな“履歴書”を編集していく。



2021年10月よりレギュラー放送開始！ 毎週 土曜日よる8時00分～8時55分

本放送以外の展開

- 再放送：2年間で最大5回
- WEB配信：放送後2年間
- BS11から他局へ番組販売
- 当レギュラー番組のDVD化

【 第19回 藤堂高虎 】2022年2月26日(土) 放送予定

《高虎を見出した2人のリーダー》

生涯で7人もの主君に仕えたと言われる高虎。特に羽柴秀長と徳川家康からの様々な無茶ぶりに応え、多くのスキルを磨く。

《築城名人》

加藤清正らに引けを取らない築城術。どのような特長があり、後世に与えた影響とは。

《愛されるための極意》

主君のみならず部下にも愛された高虎。その極意が「遺訓二百ヶ条」に。現代にも通じる、その考えを紹介。



(※番組内容は変更となる場合があります)